

NPO法人うしく里山の会スタート

会員の皆様へ

うしく里山の会は10月5日、特定非営利活動法人（略してNPO法人）の登記ならびに全ての事務処理が完了し、法人の名を冠して新たなスタートを切りました。NPO法人につきましては会報「さとやま」No.19号とNo.20号でお知らせして参りましたが、従来の任意団体に比べて、各方面からの注目度は遙かに高く桁違いと言っても過言ではありません。これはうしく里山の会が社会に認知された結果でありましょう。たかがNPO法人と言われるかも知れませんが、社会性・公益性を重視する活動が設立の趣旨となり、それが認証されたわけですから、全ての活動・行動に責任を持たなくてはなりません。活動方針は基本的には従来と変わるところはありませんが、前述の社会性・公益性を常に念頭に置いて活動することがこれからの基本となります。皆様にはNPO法人うしく里山の会の会員として誇りを持って行動して頂きたいと思えます。

NPO法人 うしく里山の会代表 坂 弘毅



特定非営利活動法人認証証

うしく里山の会 広報誌 題字は 暫定

さとやま

No.21 平成16年 11月

発行 うしく里山の会 (NPO法人申請中)

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20
TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)
E-mail u_satoyama@infoseek.jp
HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

パートナーシップ事業の報告

【里山聞き取り調査 報告】

(観察の森とのパートナーシップ事業) 10月15日(金)

牛久自然観察の森では以前から かつての結束地区の里山のくらしについて聞き取り調査を行ってきました。現在までに地域の歴史、ルーツから 衣食住の暮らし、子供の遊び、行事、自然に関すること、農業に関する事等の貴重な内容が蓄積されています。今回は「観察の森」サイトと「里山の会」との第一回の打ち合わせということで、今までに集められた聞き取り内容の概要を柳下レンジャーより伺うところから始まりました。どれも大変興味深いもので きちんとした情報を残すことができれば貴重な記録になります。しかし、多岐にわたるため、とりあえずはじめに・暮らし・年中行事・遊び・についてを、再度の聞き取りを含め、まとめでいこうということになりました。

まとめた資料は会報「さとやま」に掲載するとともに、集大成を大人向けには冊子に、子供向けには、紙芝居等にして市民に広く伝承していきたいというはなしになりました。

聞き取り調査は わたしたちが活動の基盤としていく地元地域の理解を深めるとともに、自然と深く関わりをもちながら暮らしてきた時代からの知恵やヒントを得ることのできる格好の機会です。また地元の方と交流も楽しみです。

次回は11月19日、実際の調査を行う予定です。

(報告 丸山まさこ)

うしく里山の会回覧板（電子メールによる会員向け情報）開始

法人取得団体になったことにより多くの情報が届くようになりました。

今回、会報に加えて会員向けに電子メールを使った新しい情報伝達方法（うしく里山の会回覧板）を開始しました。

電子メールをお持ちでまだ申込みされていない、配信を希望される方は是非お申し込み下さい。

「うしく里山の会回覧板」はBCCでお送りしています。

第1回 里山セミナー

里山を楽しみ を守る

里山って何？ なぜ大切なの？

里山を楽しみながら守るには

どうすればよいのか、

里山林のしくみを学びます。

講師

埜田 宏

(独)森林総合研究所 研究管理官

石神 良三

牛久自然観察の森 園長

日時

受付開始

開演

場所

人数

参加費

申込先

主催

後援

11月 6日 (土)

午後1時30分

午後1時50分～4時15分

三日月橋生涯学習センター (電話 029-874-1340)

先着 100名

一般参加者 500円 (資料代含む)

うしく里山の会会員 無料

電話 029-888-8608

(茨城大学 小林研究室 12時以降)

E-mail u_satoyama@infoseek.jp NPO法人うしく里山の会

NPO法人 うしく里山の会

茨城県

牛久市

(独)森林総合研究所 研究管理官

17回運営会議 議事録

日 時：平成16年10月2日（土）
場 所：牛久自然観察の森（ボランティア室）
参加者：（事務局）8名P代表1名 観察の森2名
【定足数の確認】事務局議席11名P代表3名合計14名のうち11名出席。本会議は成立。

【報告事項】

- 1、9月29日（水）NPO法人承認取得、坂代表、増田2名が県庁にて。以後登記作業に入る。（予定10月4日）
- 2、9月30日（木）、坂代表と山田が市長と面談。
うしく里山の会のNPO法人取得の報告とうしく里山の会の活動内容及び里山セミナーを説明、理解を得る。市長より、あやめ園の管理等について提案があった。本件について、急遽協議事項とし会員の意見を求めた。方向性を協議した結果
前向きに対応 8名
不可 0名
棄権 1名
うしく里山の会として前向きに対応をする事となった。

そばプロジェクト

収穫が待ち遠しい！

そばは今、白い花をいっぱい咲かせ、下のほうから実をつけてきています。あいつぐ台風で倒れているところもありますが、順調な実りが楽しみです。

次回は 11月20日（土）そばの実落とし
唐箕かけ 12月5日（日） 9：30観察舎（雨天決行）長袖、長ズボン、軍手
そば打ち 12月19日（日） 9：30観察舎（雨天 中央学習センター調理室）
参加費600円
おわん（どんぶり）はし、飲み物、ふきん、ある方は、まな板（平らなもの）
バット、竹ザル、
問い合わせ 874-1430 （横山 記）



10月26日現在のそばの生育状況

里山あるき プロジェクト

秋の里に戯れて

様々な秋の実がたわわに実る谷津田の林縁。今回は牛久の奥座敷井ノ岡の山あいを歩きました。まさに秋まっさかり。紅い実のサルトリイバラ、マユミ、甘酸っぱいガマズミ、カマツカ、ハダカホウズキ、紫がとても綺麗なノササゲ、ノブドウ、アオツツラフジ、アケビ、や、サルナシ、「キウイ」にそっくりの実を食べ、秋の花ミゾソバ、アキノウナギツカミ、ヤノネグサ、ハナタデ、ヤナギタデ、等のタデ類、そしてトリカブト、深い谷間に踏み入れたようでした。キクタニギク、ヤクシソウ、を確認して最後に「上奥野」地区の地元の知りあつた方の畑におじゃまして柿を頂きキビタキをみてそれぞれの秋をたっぷり堪能しました。

次回、11月13日（土）
神谷、女化町地区「深まる秋」
観察の森p9：00、弁当。尚臨時に11月5日「金」ぶらり秋の野に」を予定しています。
もしご都合の付く方参加しませんか。
観察の森9：00、弁当。029-873-6562. 高野
（記 高野）



昼食休憩風景

雑木林応援隊（畑） プロジェクト

「雨が止んだら」

今は、あまり顧みられない穀物の一つにハトムギがあります。

10月初旬が採りごろでしたが、雨続きでしたので、週間予報の中で2日程雨の切れそうな日を選び、その後刈り入れを行いました。

ところが、ハトムギは1日ぐらいの雨切れでは、乾いて居りません。そこで持ち帰り自宅の車庫内に広げること数時間一再度雨になったので物置に入れたのですが、この後は台風22号と秋雨前線の1週間で、取り出したハトムギはなんと、約20%が発芽。つまりモヤシが発生してしまいました。

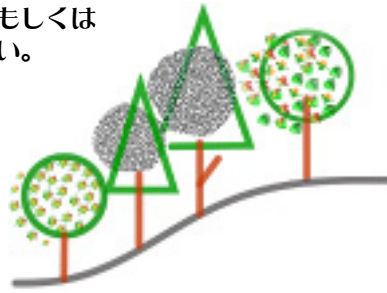
貯蔵食であるはずの穀物がモヤシになったのでは困ります。雨もほしいが、日照りもほしい。

最近、人里に出没するクマならずとも、このところの天候や自然の営みはどうなっているの、とボヤきたいです。

（小野寺 記）

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。
より詳しくはホームページもしくは
森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトが
ホームページを立ち上げています。
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

この頁は、配布用画面と異なっています。
下のサムネール画像をクリックしていると
その写真が右側に大きく表示されます。

パートナーシップ事業 緑の保全区整備作業中の様子



集まった人達



作業中



アズマネザサとクズ
との格闘作業



皆で昼食



みそ汁に舌鼓をうつ
参加者



大量のゴミが出ました

雑木林応援隊 プロジェクト

緑の保全区整備作業

今日は観察の森とのパートナーシップ事業、森で募っていただいた一般参加者とこれから連続3回の初回である。

園長をはじめとして32名の参加者。初回でもあるので面積の小さい箇所と考えたが、アズマネザサの密生、そのうえを覆うクズ、面積は少ないが作業量多そう。間違っていたかもしれない。言葉少なに汗をかき作業していると、周りが開けてくるころ昼食の時間。

近くに座った、森の呼びかけで参加された方が、みそ汁を食べながら、「おいしいネ」と「冬瓜はそこにあり、里芋は向こうに植えているのを料理したんです」と言う、「だからおいしんだ」と。

新潟は大変なときであるが、(新潟出身者は心配)今日は秋晴とおわんにたっぷりの自然があり、十分満足。

午後からは少しの刈り残りしを整え、後片付け。和田さんのお友達が帰りがけに、明るく綺麗になりましたねというのを聞いて、疲れが快いものとなった。

もう15時近くであり、柳下さんのお声で解散とした。

次回のパートナーシップはコジユケイの森での伐採、炭用樹木の伐採です。

沢山の参加をお待ちしています。(飯田 記)

(緑の保全区整備作業は雑木林応援隊を中心に森と会員、一般参加者によって行われています。)



見違える程明るく、綺麗になった保全区の林。(観察の森第1駐車場から観察の森入口への道路脇保全区)

11月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NCはネイチャーセンター Pは駐車場 PSはパートナーシップ事業 ○は休日 空欄は追加の予定を。

1	月	▨	▨
2	火		
3	○水	雑木林応援隊(畑)	9:30畑
4	木	▨	▨
5	金	里山歩き(臨時)	9:00P
6	土	運営会議 森のレクチャー 里山セミナー	9:30NC 10:00NC 13:50三日月橋
7	○日		
8	月	▨	▨
9	火		
10	水	雑木林応援隊(畑)	9:30畑
11	木		
12	金	ふれあいフェスタ準備	13:00山田宅
13	土	里山歩き	8:30P
14	○日	雑木林応援隊 そばP(そば刈り) ふれあいフェスタ	9:30ムジナの里 9:30(畑)雨20日 9:00(社協)
15	月	▨	▨

16	火		
17	水	雑木林応援隊(畑)	9:30畑
18	木	里山百選	9:30P
19	金	PS 里山聞き取り調査	9:30NC
20	土	そばP(実落とし)	9:30(畑)雨27日
21	○日	PS ビートルズトレイル	9:30NC
22	月	▨	▨
23	○火		
24	水	▨	▨
25	木	雑木林応援隊(畑)	9:30NC
26	金	PS ホタル調査	9:00NC
27	土		
28	○日	雑木林応援隊 PS 緑の保全区	9:30NC 9:00NC
29	月	会報原稿締め切り	▨
30	火	会報編集	9:30NC(社協)
31	水	会報発送	10:00NC

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

♥ イベント情報・プロジェクト情報 ♥

★子ども星見隊開催のお知らせ★

おかげさまで「子ども星見隊」も今回で第6回となりました。みなさまのお越しをお待ちしております。

日時：12月18日(土) 19:00~21:00

(受付18:30から)

場所：牛久自然観察の森 ネイチャーセンター

講師：田中千秋さん(天体写真家)ほか

内容：天体望遠鏡で月・土星・すばるを観察します。また、星座解説も行います。

※小雨・曇天の場合はスライド上映、星座ゲーム等

対象：小学校4~6年生の親子20組

費用：一般200円/うしく里山の会会員は無料

申込：11月20日(土) 9:00~ 電話又は直接、牛久自然観察の森へ

主催：NPO法人 うしく里山の会、牛久自然観察の森

問合せ：うしく里山の会 u_satoyama@infoseek.jp

牛久自然観察の森 TEL 029-874-6600

-----第26回さとやまがっきゅう-----

第25回さとやまがっきゅうは10/9(土)に実施する予定でしたが、台風のため中止としました。

第26回は以下のように予定しています。

みなさん、ぜひご参加下さい。

日 時：11/13(土)【雨天時は11/14(日)】

10:00~16:00頃

活動予定場所：牛久市遠山地区・牛久自然観察の森

内 容：ネイチャーウォーク・ドングリ細工やネイチャーゲームの体験等

参加費：一般250円、会員50円(保険代、資料代)

定 員：15名(小学生以下は保護者もご一緒に！もちろん大人だけでもOKです)

集 合：牛久自然観察の森 第一駐車場 10:00までに持ち物：防寒着・雨具・筆記用具・ビニール袋など

申込問合せ：小倉 裕巳 TEL 0297-66-4514

阿部真奈美 TEL 029-872-8810(留守電/FAX)

※必ず事前に申込をして下さい